

藏西

治官 治自

駐藏辦事大臣 (拉薩駐在)

駐藏幫辦大臣

喇嘛の自治政を監督し
駐防軍隊を統率す

辦事大臣の輔
佐たり

司員 筆帖式 糧員

各一あり共に大臣の事務官たり

四川より派遣せる者にして拉薩札什倫布司察木多に各一あり駐防隊の經理を司る

達賴喇嘛

喇嘛教の法王にして前藏を主裁し尙ほ西藏全般の民治を司る

(拉薩)

班禪喇嘛

喇嘛教の副法王にて後藏を主裁す

(札什倫布)

巡撫と伊犁將軍

清國の西陲たる新疆省には、從來省城烏魯木齊に巡撫を置きて、省内文武の實權を統轄せしめたるを、略本部諸省と同一にして、唯、滿蒙、八旗の軍隊のみ別に伊犁將軍を駐劄せしめて之を管轄せるを殊なりとす。然るに一昨年(我明治三十九年)十月の上諭に因り、長庚氏新たに伊犁將軍に任せらるゝに及び、將軍は専ら邊防に任ずるのみならず、特に巡撫の上に位し、省内文武の權を掌握することゝ爲れり。然れども、其の權力範圍は、僅に練軍及鑛務、開墾、鐵道、道路等の新設事業を分擔するに過ぎず。其他の行政は、依然として巡撫の管轄に屬するのみならず。全省の綠營兵即ち漢人より組織せらるゝ軍隊の如きは、舊に仍りて巡撫の掌握に歸し、將軍は虚器を擁